

わり算-② (教科書 37~38 ページ)

めあて わり算のときかたを考えよう。

※フリの解答は最後にまとめて記載しております。

☆めあてについて

- ・わり算の感覚を掴むために、図を使って段階的に学習した後、九九を応用した計算方法を身に付けます。
- ・低学年算数で使用した算数ブロック等がある場合は、そちらを使わせてあげると、より理解が深まります。

! ①教科書 37 ページの問題 1 をときましょう。

- ・1 個ずつお皿に乗せて考えることで、残量を見て「まだ分けられそうだ」と判断でき、時間的な経過が視覚的に捉えやすくなります。

! ②教科書 37 ページの問題 2 をときましょう。

- ・基本的な考え方は問題 1 と同様です。
- ・2 人で分ける = 半分 = $1/2$ である、ということにも気付けるとよいです。

? ①次の問題のときかたを考えましょう。

- ・わり算を、図を使わずに解く方法をここで学習します。
- ・教科書 155 ページに九九表があります。必要に応じてご活用いただければと思います。
- ・問題文に出てくる数字が何を表しているのかを明確にすることが重要になってきます。

☆フリ解答一覧(1 枚目の上から順に)

! ①

- ・答え：3 こ 式： $18 \div 6 (=3)$

! ②

- ・答え：7 本 式： $14 \div 7 (=2)$

? ①

- ・ $20 \div 5$
- ・×
- ・式： $20 \div 5 = 4$ 答え：20 こ